

23 回青年部対策交流会の感想

私は今回初めて全国青年対策交流集会に参加させていただきました、東海地方名古屋支部の佐藤です。

全国規模の行事に参加するにあたって、自分自身が慣れていないのもあり、不安な気持ちもありました。

しかし、いざ足を運ぶと、自分が前回参加させていただいた、本土復帰 50 周年の沖縄平和行進で、出会った仲間達にも会うこともでき、改めて全国の横の広がり大切さを知り気持ちもかなり楽になりました。

全国の仲間達と話す事はとても楽しく、3 日間だけでは話し足りないようなとても濃い毎日を過ごさせていただきました。

皆さんと、いざ話をしてみると各地方様々な問題がたくさん聞こえて、それを親身になって聞いてくれる人がいて、自分と周りの置かれてる環境の違いはあれど、その中でどう解決ができるか、どう行動することができるか、たくさんの意見交換ができるとても良い機会に出会わせていただけたと思います。

鈴木誠一中央執行委員長のオルグ「全港湾の歴史」も時間がない中で丁寧に分かりやすい解説をしていただき、全国港湾労働組合連合会真島勝重中央執行委員長の巻原発での闘争の歴史も、自分が組合活動をしていく中でとても身になる話となったと確信しています。

自分はまだ若く、分からないことや難しい内容に思えることが沢山ありますが、諸先輩方から学ぶことができることに、とても嬉しく思い、また今後も積極的に活動に取り組みます。